

# 第16期第3回「砂防公開講座」実施報告

防災住民講座(防災住民講座実行委員会)との合同講座を開催しました。

2012. 12. 15  
参加者 160名



齊藤 泉  
利根川水系砂防事務所副所長

## 「開講の辞」 及び

### 浅間山直轄火山砂防事業について

近年起こっている全国の土砂災害の事例を紹介。また、今年度から着手している浅間山直轄火山砂防事業について説明。ハード対策(基幹的な砂防堰堤の施工、緊急時対策施工(コンクリートブロック堰堤)とソフト対策(情報通信網の整備)を行っていく。



熊川 栄  
孺恋村長 挨拶



高橋 正樹  
日本大学地球システム科学科教授

### 浅間山火山十二世紀(天仁・大治)及び十八世紀(天明)大規模噴火の最新像と火山防災

浅間山の特徴や天仁・大治と天明の大噴火の仕組みについて解説した。中規模噴火によって発生する融雪型火山泥流を注意するよう説明。



田鍋 敏也  
北海道壮警町教育長

### 火山と共生する地域づくり 2000年有珠山噴火を経験して

2000年有珠山噴火時に取った対応や行動、平時の防災教育活動を紹介。専門家、行政、住民、メディアが信頼関係を築いておくことが重要だと説明。



「閉講の辞」  
高橋 清利  
前橋地方気象台長



会場の様子 於 孺恋会館



パネル展示風景

## アンケート結果

- ・学校教育で自然災害について理解を進めることと基本的な防災対策を授業で教えることが大切だと思う
- ・浅間高原に居住する人、家のある人達がかつと参加できるように広報を強力にして欲しい
- ・普段の啓発活動が大事だと思う。災害は万が一であって遭わなければ草と考えてムダだと思われるような活動でもやって行くことが大切だと思う
- ・単位を小さく、村から地区、地区から班の様に小→大への説明や取り組みが必要で理論ではなくポイントを明確に行うのがBest